

伊那市
結婚・出産・子育てに関する
意識・希望調査
調査結果報告書

平成27年8月

伊 那 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	回答者属性	2
2	結婚について	4
3	出産について	7
4	伊那市での子育てについて	10
5	伊那市での生活について	11
III	調査結果の概要	23
	伊那市に住んでいる人の概要	23

I 調査の概要

1 調査の目的

平成 25 年度に策定した「伊那市移住・定住促進プログラム」に沿って、人口減少に歯止めをかけるための事業を行っており、市民の意見を参考とするために調査を実施するものです。

2 調査対象

市内に住んでいる 16 歳から 49 歳までの男女から 1,000 人を無作為抽出

3 調査期間

平成 27 年 7 月 24 日から平成 27 年 8 月 3 日


4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
1,000 通	281 通	28.1%

6 調査結果の表示方法

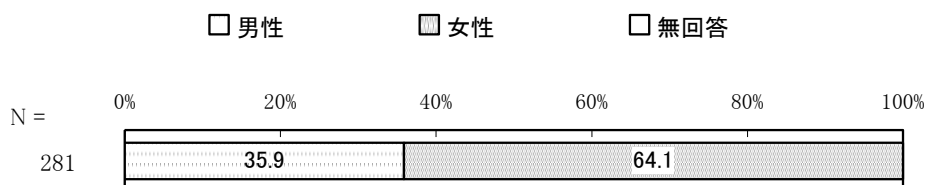
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・集計の場合、無回答を排除しているため、集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

1 回答者属性

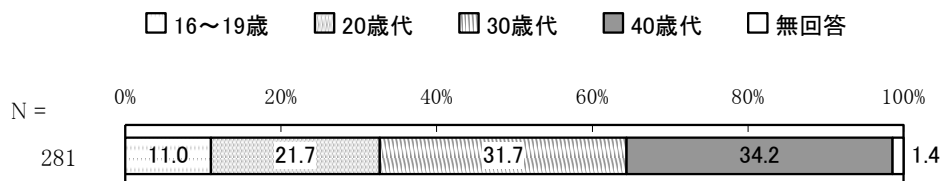
問1 あなたの性別は？

「男性」の割合が35.9%、「女性」の割合が64.1%となっています。



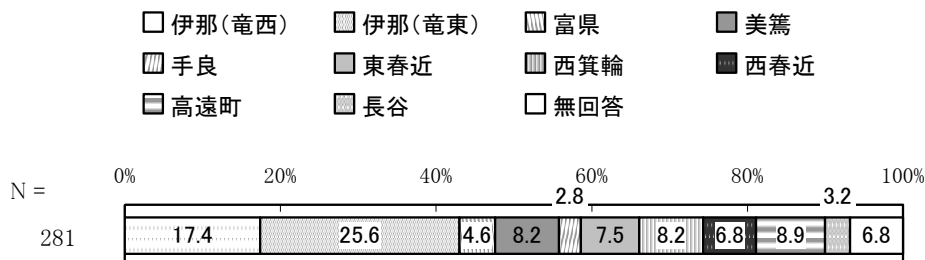
問2 あなたの年齢は？（平成27年6月1日時点）

「40歳代」の割合が34.2%と最も高く、次いで「30歳代」の割合が31.7%、「20歳代」の割合が21.7%となっています。



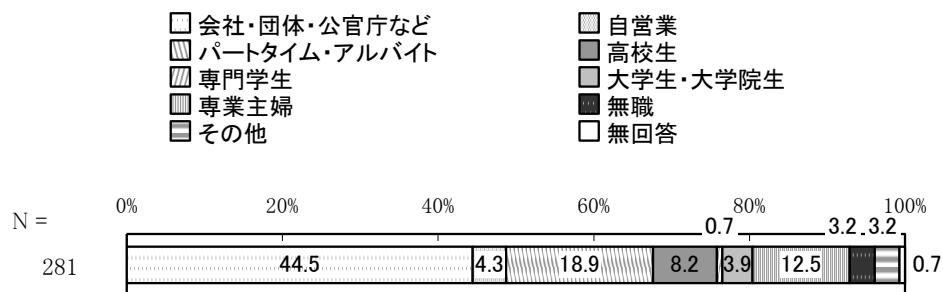
問3 あなたのお住まいの地域は？（○は1つ）

「伊那（竜東）」の割合が25.6%と最も高く、次いで「伊那（竜西）」の割合が17.4%となっています。



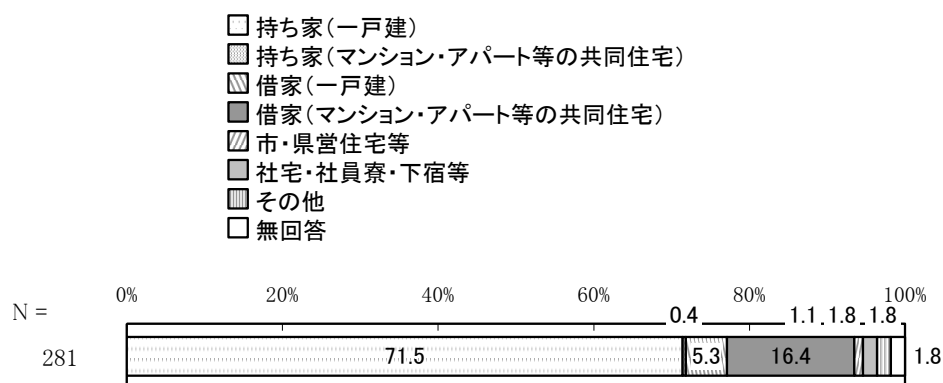
問4 あなたのご職業は？（〇は1つ）

「会社・団体・公官庁など」の割合が44.5%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」の割合が18.9%、「専業主婦」の割合が12.5%となっています。



問5 あなたの現在の住宅の所有形態は？（〇は1つ）

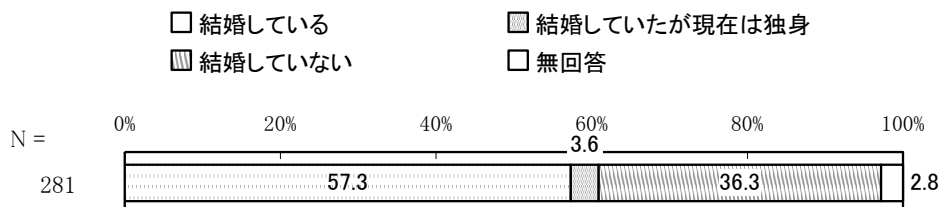
「持ち家（一戸建）」の割合が71.5%と最も高く、次いで「借家（マンション・アパート等の共同住宅）」の割合が16.4%となっています。



2 結婚について

問6 あなたは現在結婚されていますか？（○は1つ）

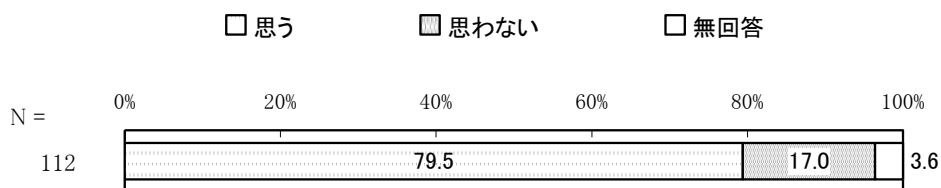
「結婚している」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「結婚していない」の割合が 36.3%となっています。



問6で「2. 結婚していたが現在は独身」「3. 結婚していない」と回答した方にお聞きします

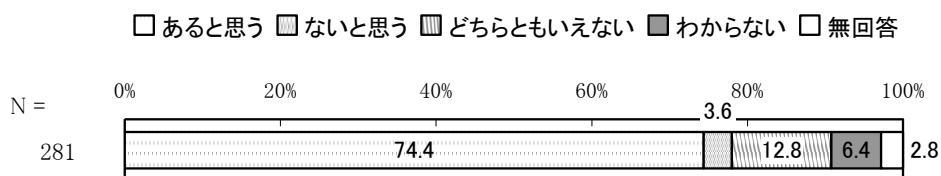
問6-1 あなたは今後、結婚したいと思いますか？（○は1つ）

「思う」の割合が 79.5%、「思わない」の割合が 17.0%となっています。



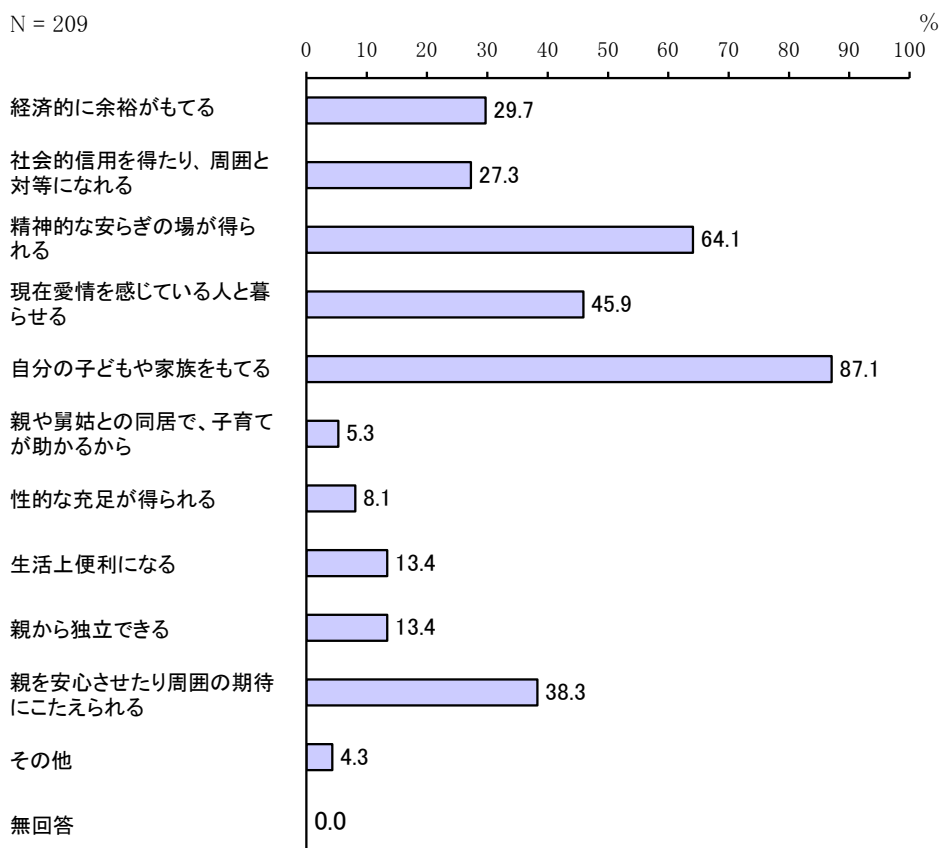
問7 あなたにとって、結婚することはなにか利点があると思いますか？（○は1つ）

「あると思う」の割合が 74.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 12.8%となっています。



問7で「1. あると思う」と回答した方にお聞きします
 問7-1 その理由はなんですか？（あてはまるもの全てに○）

「自分の子どもや家族をもてる」の割合が87.1%と最も高く、次いで「精神的な安らぎの場が得られる」の割合が64.1%、「現在愛情を感じている人と暮らせる」の割合が45.9%となっています。



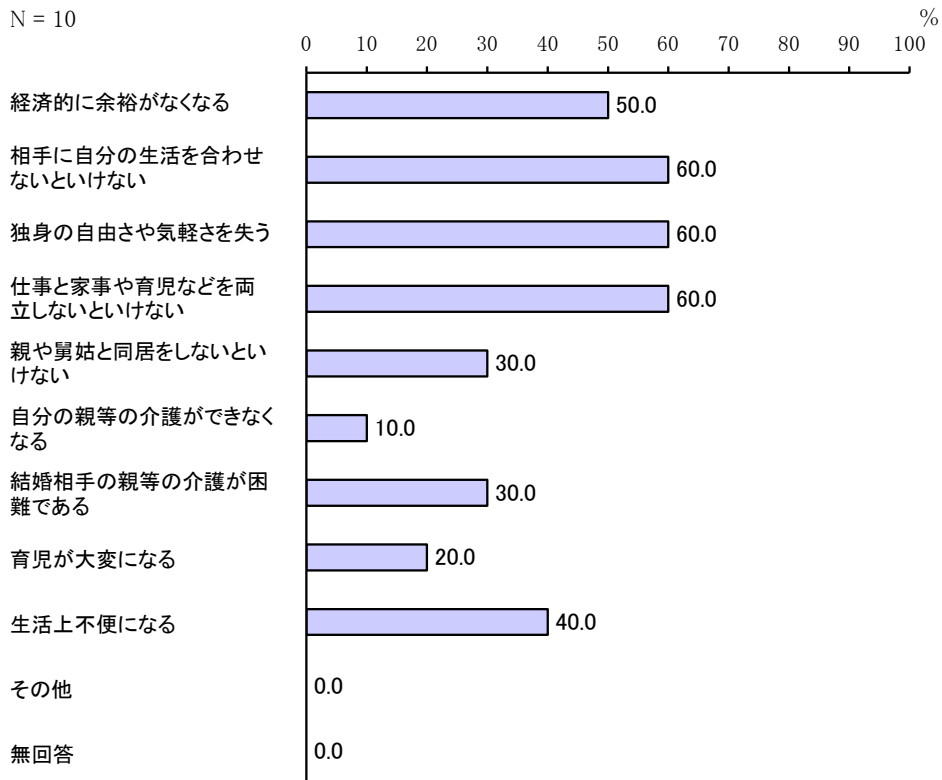
【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	経済的に余裕がもてる	社会的信用を得たり、周囲と対等になれる	精神的な安らぎの場が得られる	現在愛情を感じている人と暮らせる	自分の子どもや家族をもてる	親や舅姑との同居で、子育てが助かるから	性的な充足が得られる	生活上便利になる	親から独立できる	親を安心させたり周囲の期待にこたえられる	その他	無回答
16~19歳	18	33.3	16.7	50.0	38.9	88.9	5.6	—	—	11.1	38.9	—	—
20歳代	42	28.6	23.8	59.5	45.2	92.9	9.5	9.5	14.3	19.0	42.9	2.4	—
30歳代	73	28.8	28.8	69.9	45.2	93.2	2.7	5.5	8.2	11.0	43.8	4.1	—
40歳代	73	30.1	28.8	67.1	50.7	79.5	5.5	12.3	21.9	13.7	31.5	5.5	—

問7で「2. ないと思う」と回答した方にお聞きします
問7-2 その理由はなんですか？（あてはまるもの全てに○）

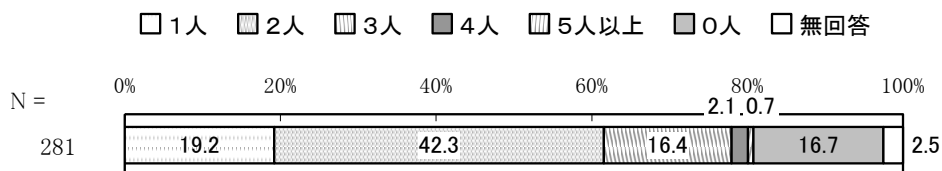
「相手に自分の生活を合わせないといけない」、「独身の自由さや気軽さを失う」、「仕事と家事や育児などを両立しないといけない」の割合が60.0%となっています。



3 出産について

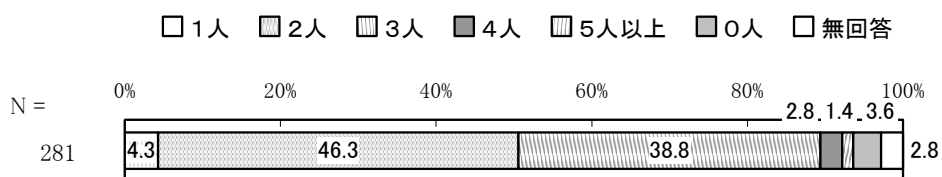
問8 あなたには何人のお子さんがいますか、または、子どもは何人持つつもりですか？
(○は1つ)

「2人」の割合が42.3%と最も高く、次いで「1人」の割合が19.2%、「0人」の割合が16.7%となっています。



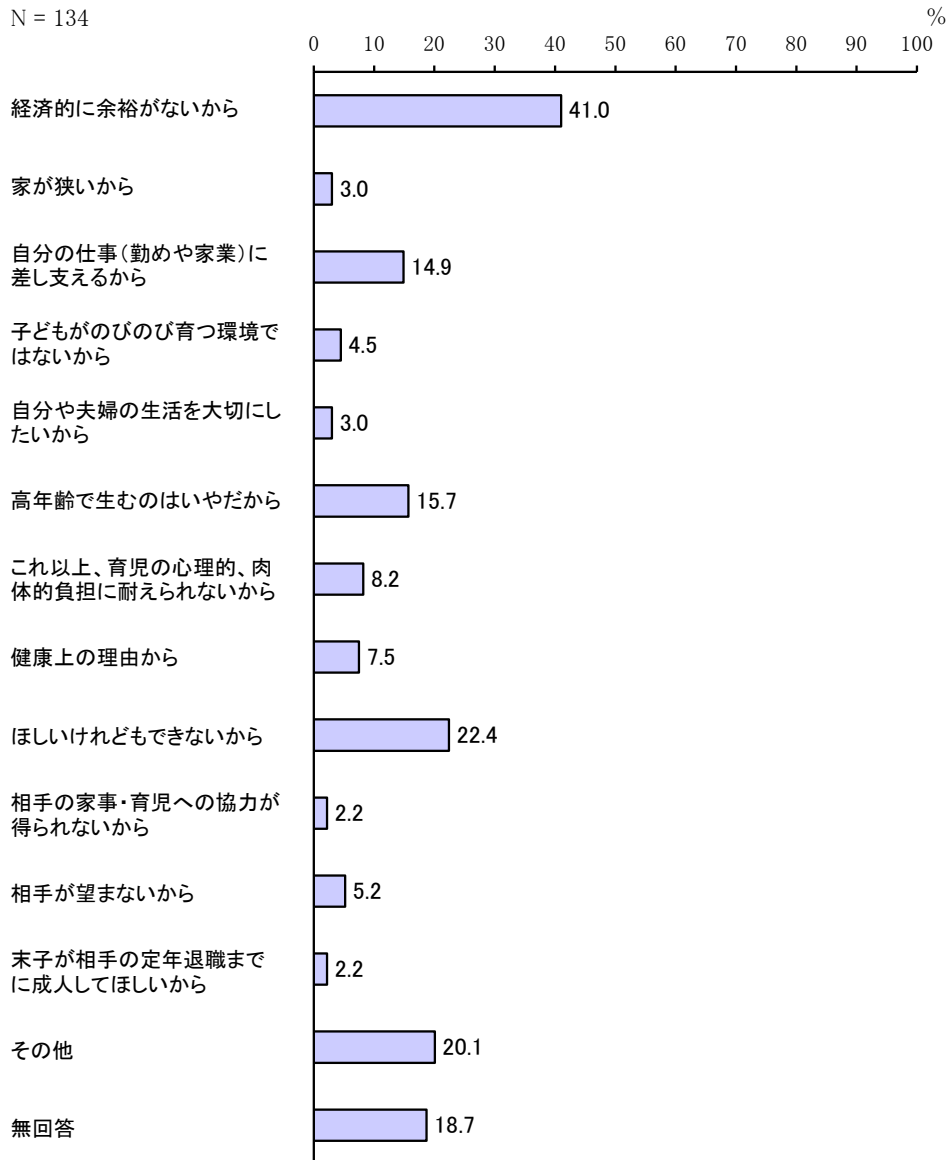
問9 あなたの理想的な子どもの人数は何人ですか？ (○は1つ)

「2人」の割合が46.3%と最も高く、次いで「3人」の割合が38.8%となっています。



問8の人数が問9の人数より少ない方にお聞きします
 問10 実際の子どもの数が、理想的な子どもの人数より少ないのはなぜですか？
 (あてはまるもの全てに○)

「経済的に余裕がないから」の割合が41.0%と最も高く、次いで「ほしいけれどもできないから」の割合が22.4%、「高年齢で生むのはいやだから」の割合が15.7%となっています。



【年齢別】

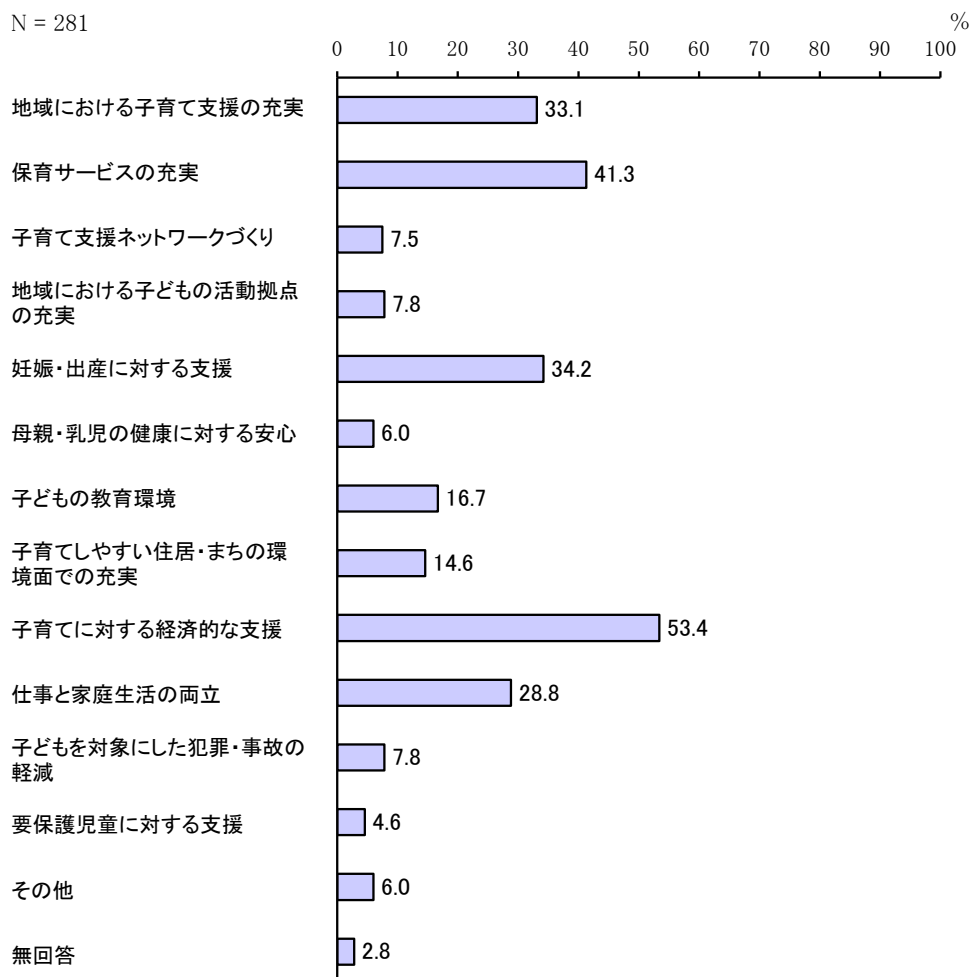
単位：%

区分	有効回答数(件)	経済的に余裕がないから	家が狭いから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高齢で生むのはいやだから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	ほしいけれどもできないから	相手の家事・育児への協力が得られないから	相手が望まないから	末子が相手の定年退職までに成人してほしいから	その他	無回答
16～19歳	10	30.0	—	20.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	40.0
20歳代	29	48.3	6.9	27.6	3.4	3.4	—	—	—	3.4	3.4	—	6.9	13.8	34.5
30歳代	52	44.2	3.8	15.4	7.7	5.8	9.6	9.6	3.8	32.7	1.9	9.6	1.9	28.8	9.6
40歳代	42	35.7	—	4.8	2.4	—	38.1	14.3	19.0	28.6	2.4	4.8	—	11.9	14.3

4 伊那市での子育てについて

問11 子育てをする中で、どのような支援・施策が有効または必要と感じていますか？
(あてはまるもの3つまで○)

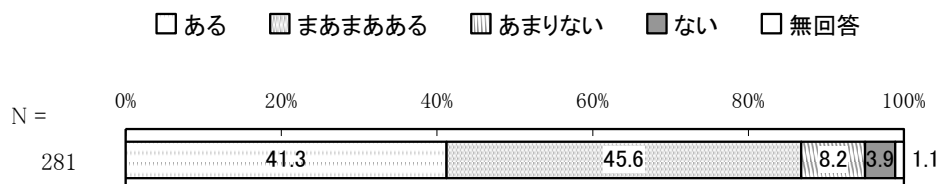
「子育てに対する経済的な支援」の割合が53.4%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」の割合が41.3%、「妊娠・出産に対する支援」の割合が34.2%となっています。



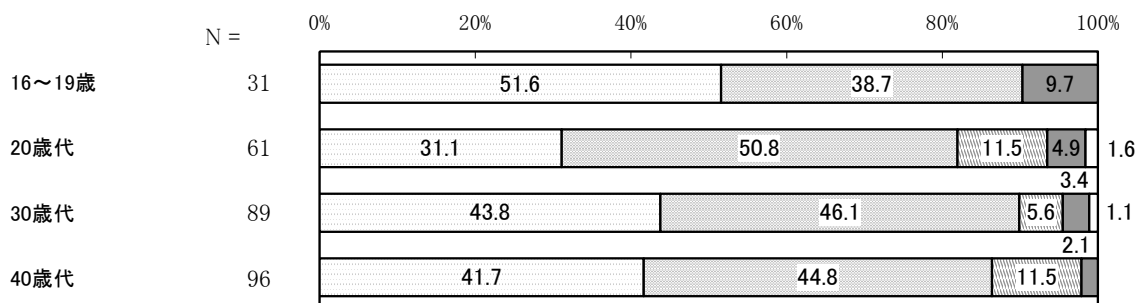
5 伊那市での生活について

問 12 あなたは、伊那市や地域に愛着はありますか？（○1つ）

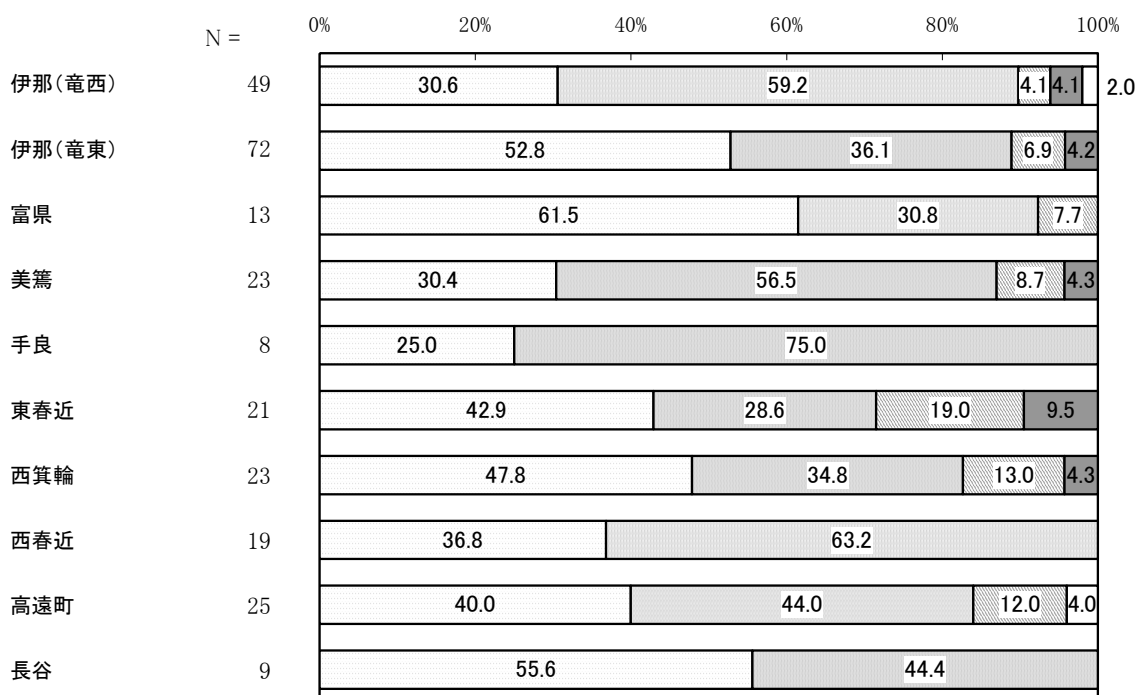
「ある」と「まあまあある」をあわせた“ある”の割合が 86.9%、「あまりない」と「ない」をあわせた“ない”の割合が 12.1%となっています。



【年齢別】



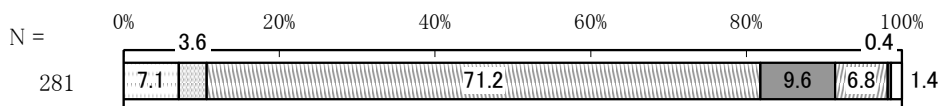
【居住地区別】



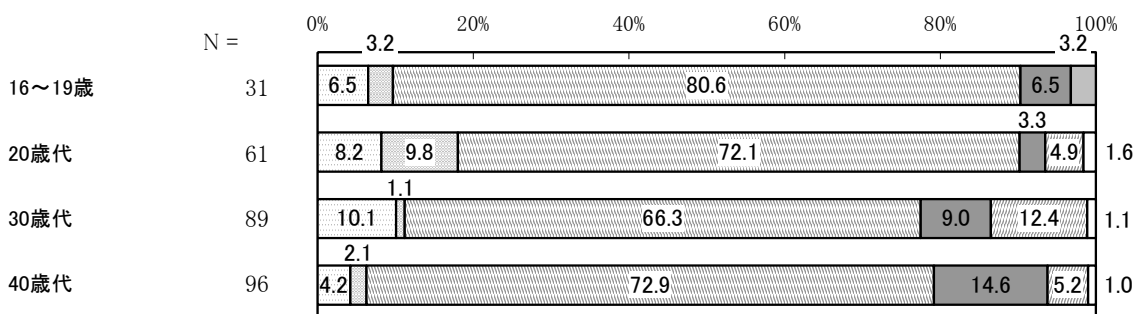
問13 あなたは、普段ご近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか？
(○は1つ)

「顔を合わせれば、あいさつをする」の割合が71.2%と最も高くなっています。

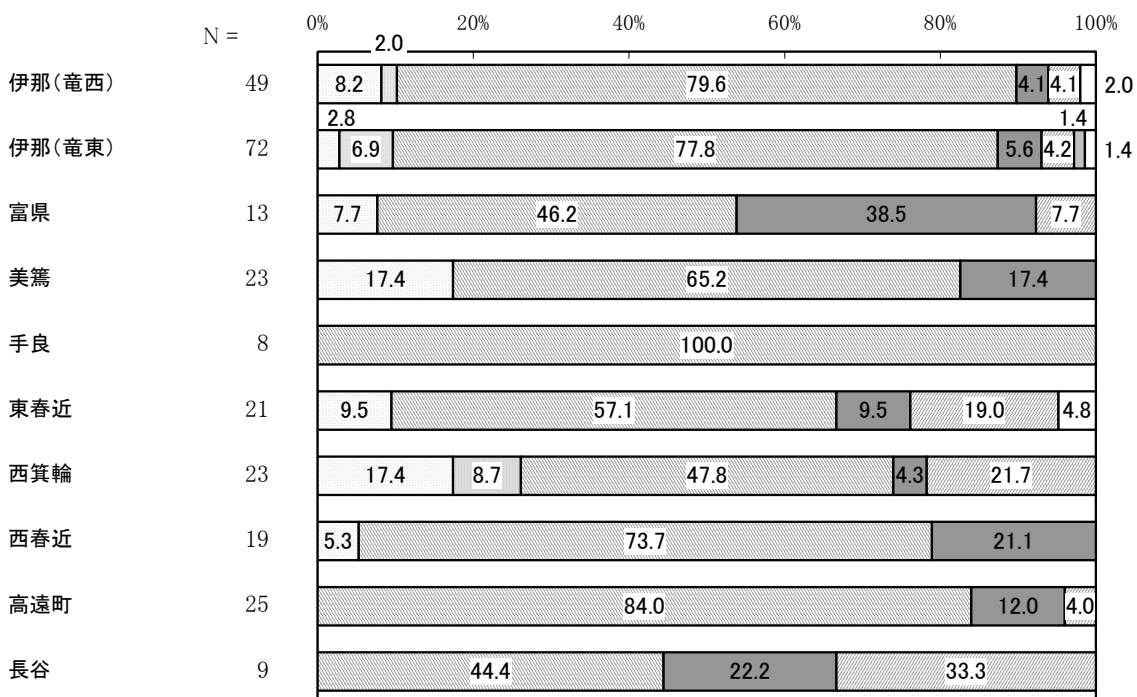
- ほとんど顔も知らない
- 顔は知っているが声をかけたことない
- 顔を合わせれば、あいさつをする
- 困った時に助け合っている
- 家族ぐるみで親交をもち、時々家を行き来する
- その他
- 無回答



【年齢別】

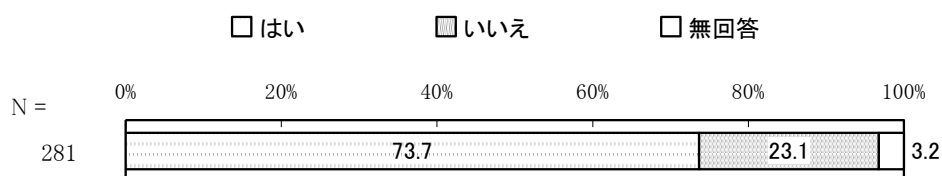


【居住地区別】



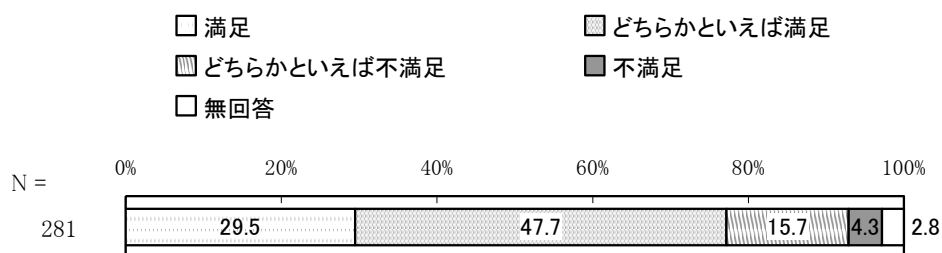
問 14 自治会（隣組）に加入していますか？（○は1つ）

「はい」の割合が73.7%、「いいえ」の割合が23.1%となっています。

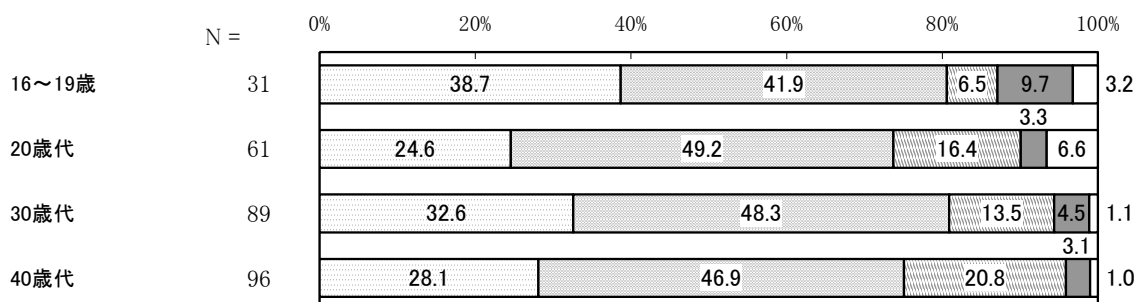


問 15 伊那市にお住まいになって、満足されていますか？（○は1つ）

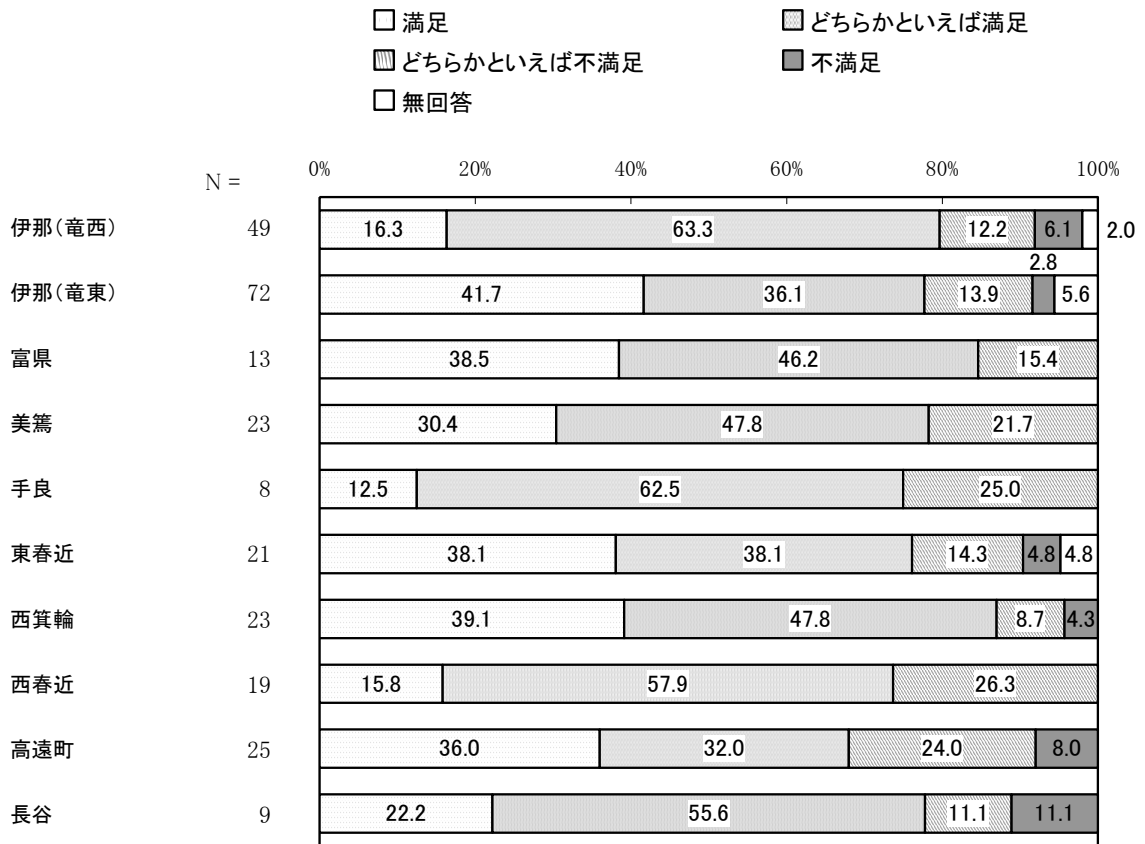
「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた“満足”の割合が77.2%、「どちらかといえ
ば不満足」と「不満足」をあわせた“不満足”の割合が20.0%となっています。



【年齢別】

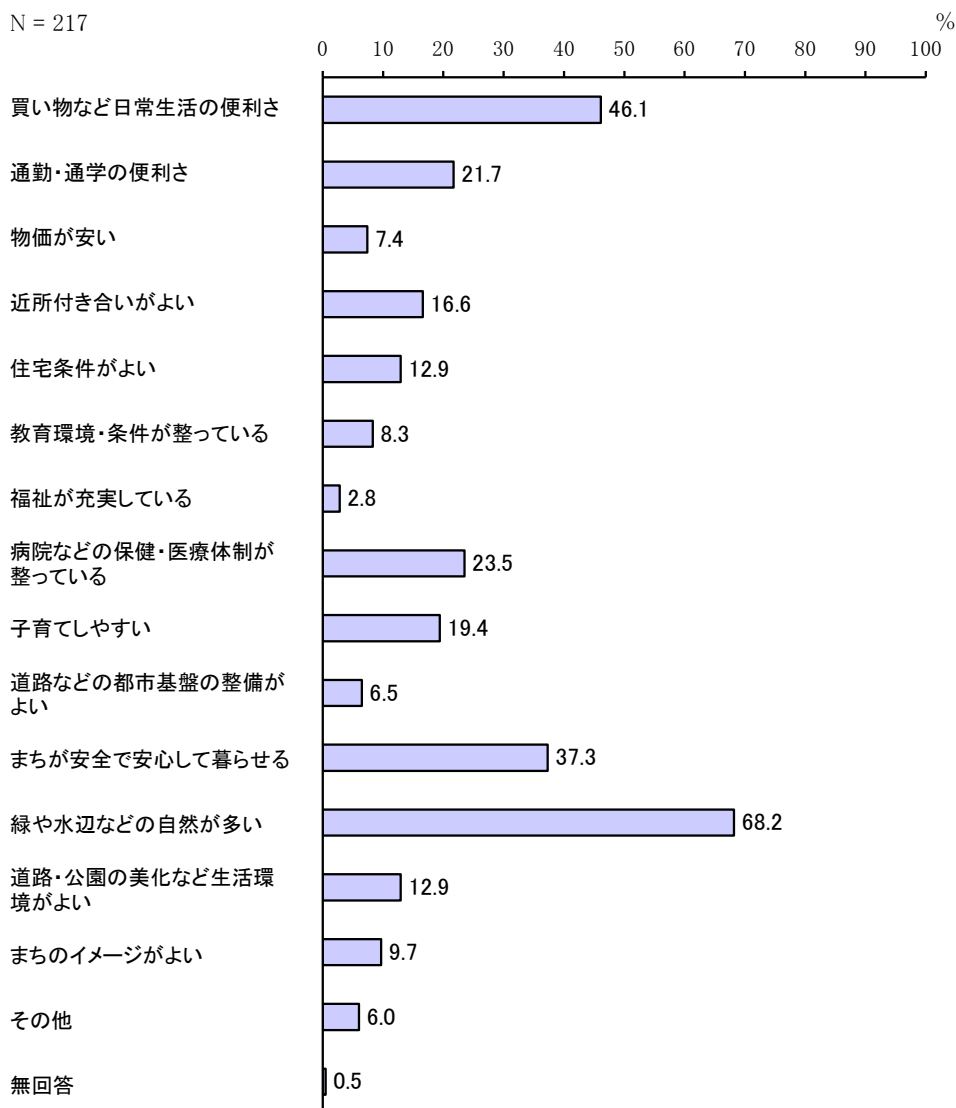


【居住地区別】



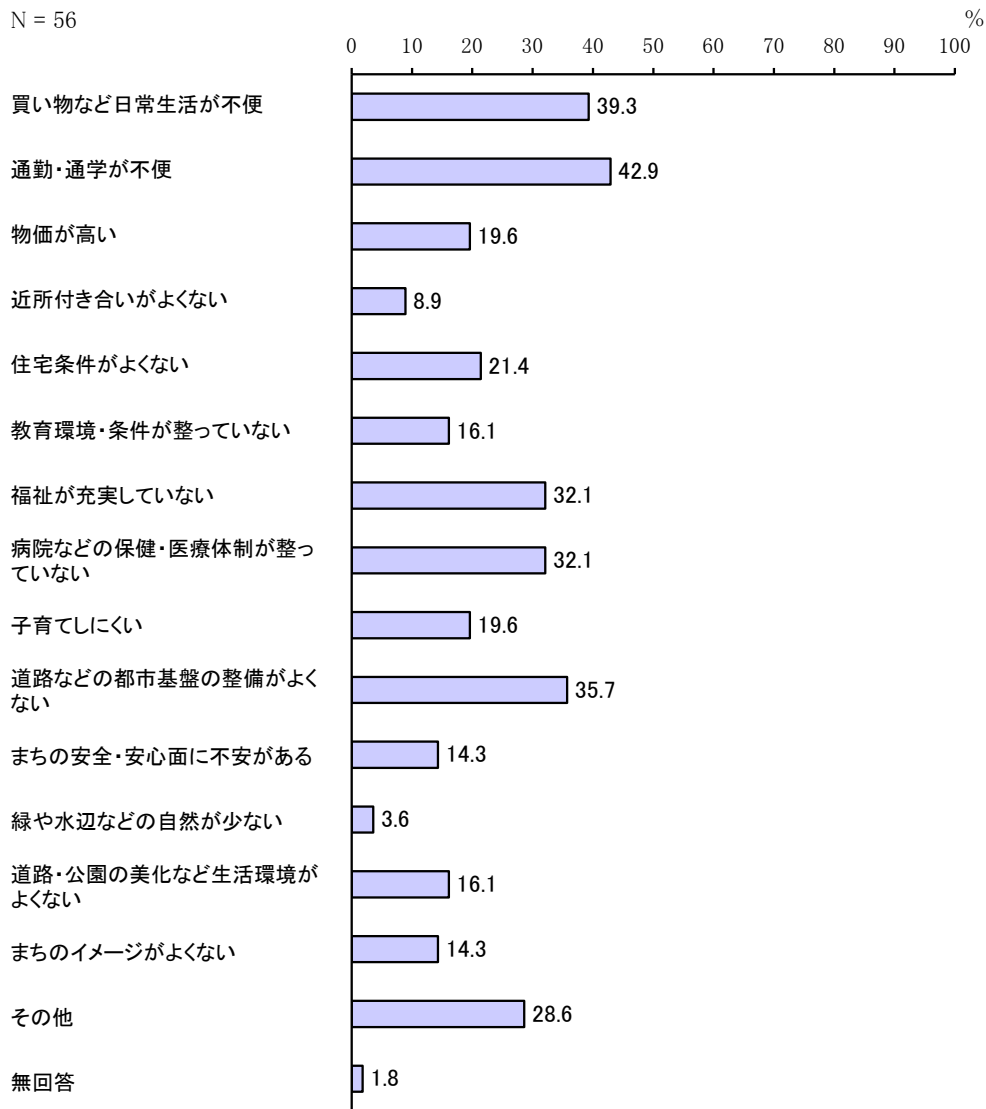
問 15 で「1. 満足」「2. どちらかといえば満足」と回答された方にお聞きします
 問 15-1 伊那市にお住まいになって、満足している点として、次のどれに当てはまりますか？（あてはまるもの全てに○）

「緑や水辺などの自然が多い」の割合が 68.2%と最も高く、次いで「買い物など日常生活の便利さ」の割合が 46.1%、「まちが安全で安心して暮らせる」の割合が 37.3%となっています。



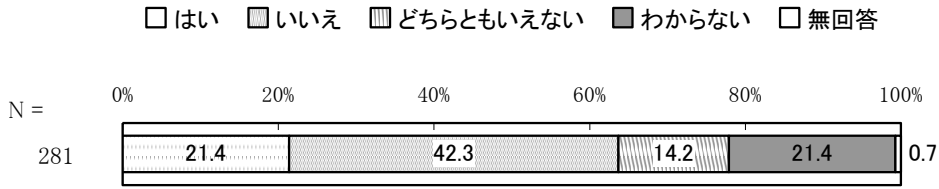
問 15 で「3. どちらかといえば不満足」「4. 不満足」と回答された方にお聞きします
 問 15-2 伊那市にお住まいになって、不満足な点として、次のどれが当てはまりますか？（あてはまるもの全てに○）

「通勤・通学が不便」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「買い物など日常生活が不便」の割合が 39.3%、「道路などの都市基盤の整備がよくない」の割合が 35.7%となっています。

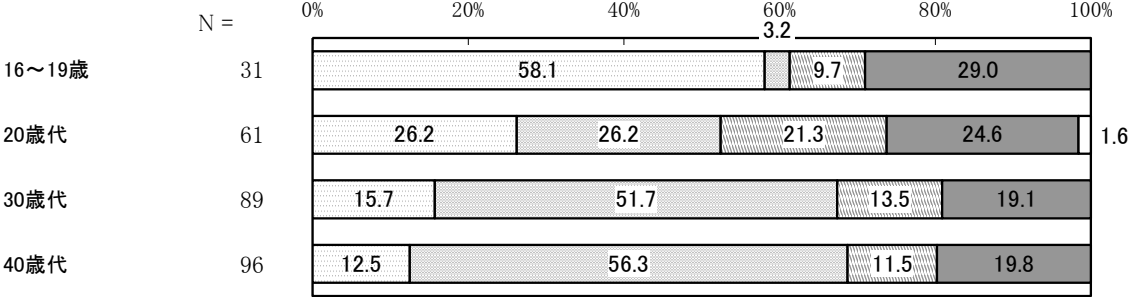


問 16 今後、伊那市から転出する可能性はありますか？（○は1つ）

「いいえ」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「はい」、「わからない」の割合が 21.4%となっています。



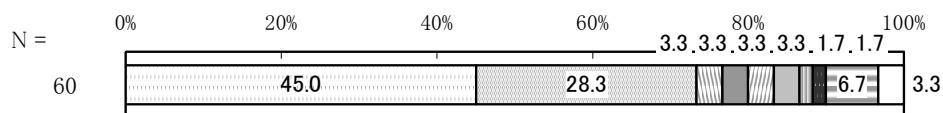
【年齢別】



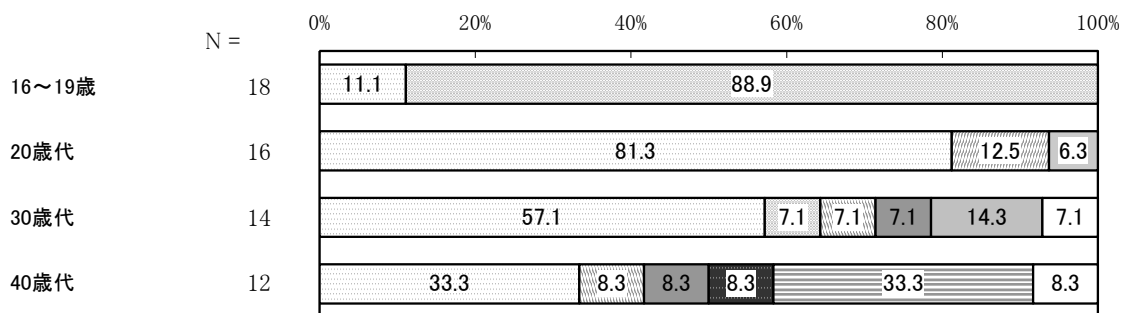
問 16 で「1. はい」と回答された方にお聞きします
 問 16-1 転出される最も大きなきっかけは何ですか？（○は1つ）

「仕事の都合（就職、転職、転勤、退職など）」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「あなたの学校の都合（進学、通学など）」の割合が 28.3%となっています。

- 仕事の都合(就職、転職、転勤、退職など)
- あなたの学校の都合(進学、通学など)
- お子さんの学校の都合(進学、通学など)
- 住宅の都合(広さ、設備、家賃など)
- 結婚のため
- 親や子ども、その他親族との同居のため
- 親や子ども、その他親族との近居のため
- 周囲の環境(交通・買物・治安など)
- その他
- 無回答

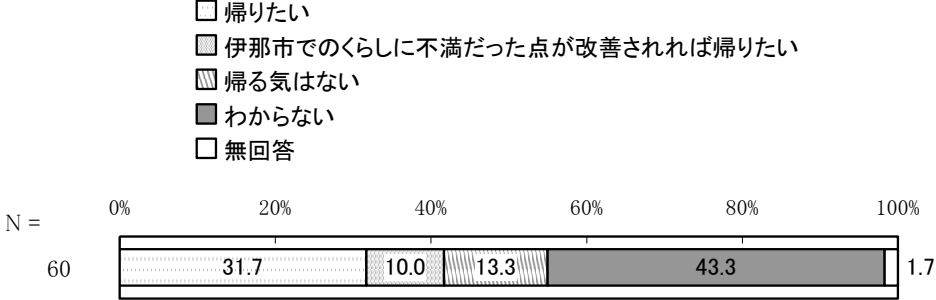


【年齢別】

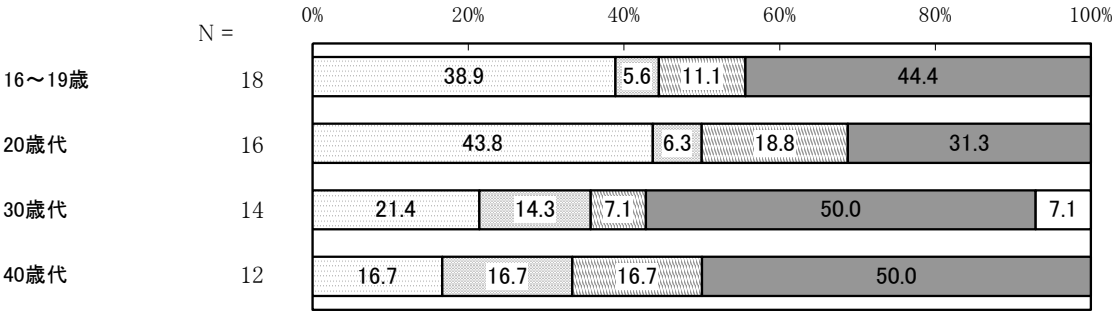


問 16 で「1. はい」と回答された方にお聞きします
 問 16-2 転出された場合、もう一度伊那市に帰りたいと思われませんか？（○は1つ）

「わからない」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「帰りたい」の割合が 31.7%、「帰る気はない」の割合が 13.3%となっています。

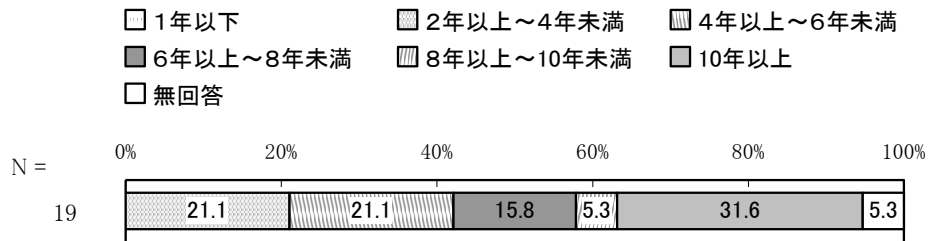


【年齢別】

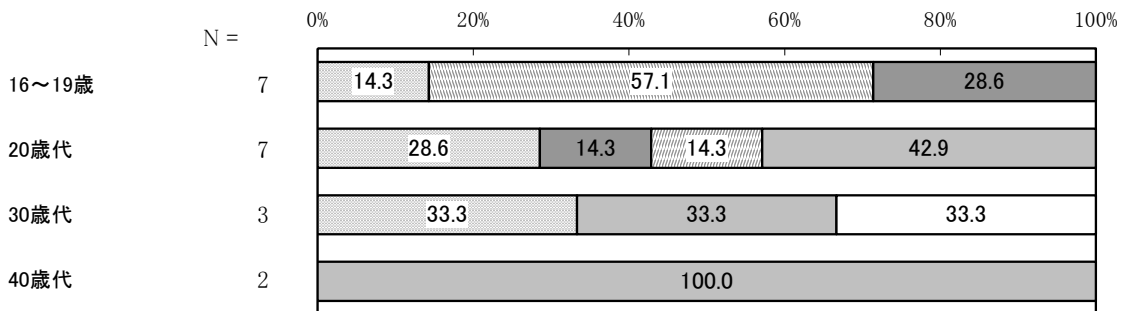


問 16-2 で「1. 帰りたい」と回答された方にお聞きします
 問 16-3 戻ってくる時期はいつごろですか？（○は1つ）

「10年以上」の割合が31.6%と最も高く、次いで「2年以上～4年未満」、「4年以上～6年未満」の割合が21.1%となっています。



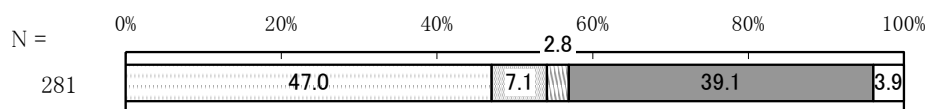
【年齢別】



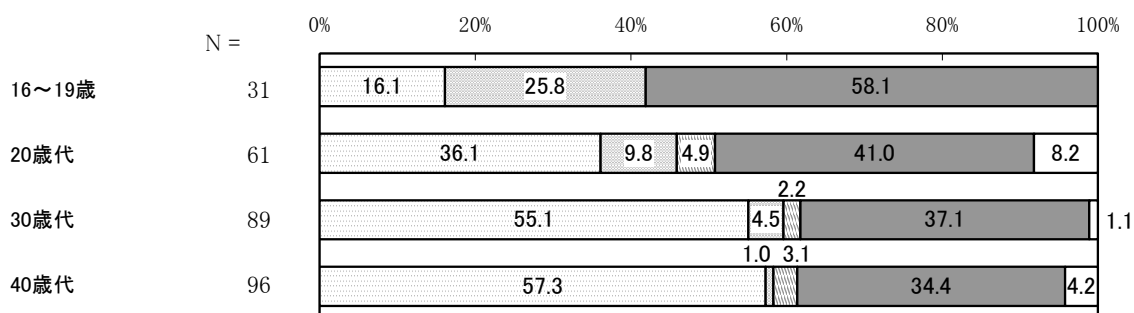
問 17 今後も伊那市に住み続けたいと思いますか？（○は1つ）

「このままずっと暮らしたい」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 39.1%となっています。

- このままずっと暮らしたい
- 一度は、市外に住もうと思うが、いずれは伊那市で暮らしたい
- 市外へ移り住み、伊那市では暮らさないとと思う
- わからない
- 無回答

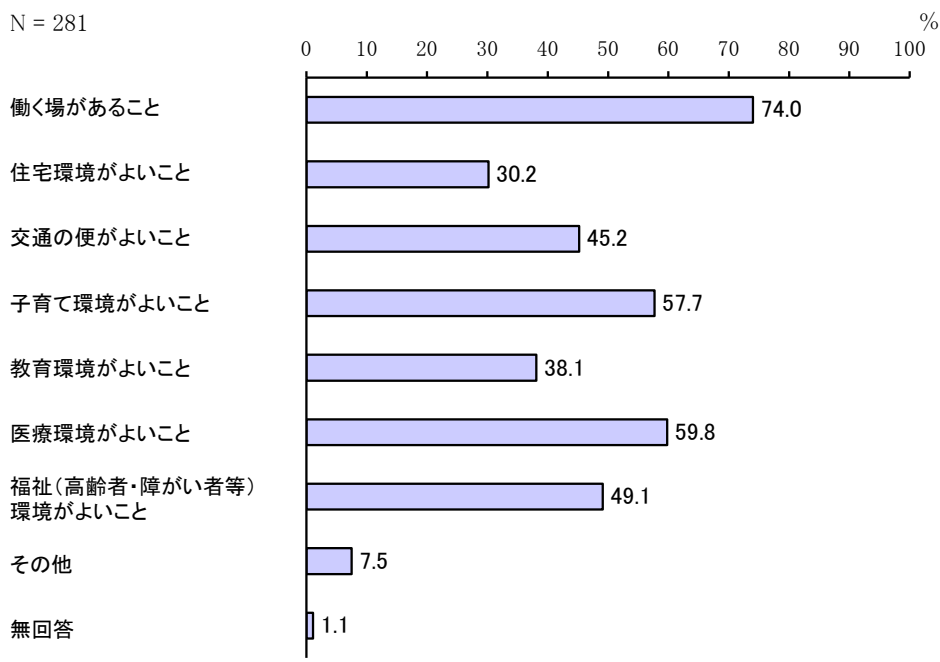


【年齢別】



問 18 今後も伊那市に住み続けるために何が重要だと思われませんか？
(あてはまるもの全てに○)

「働く場があること」の割合が 74.0%と最も高く、次いで「医療環境がよいこと」の割合が 59.8%、「子育て環境がよいこと」の割合が 57.7%となっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	働く場があること	住宅環境がよいこと	交通の便がよいこと	子育て環境がよいこと	教育環境がよいこと	医療環境がよいこと	福祉(高齢者・障がい者等)環境がよいこと	その他	無回答
16～19 歳	31	74.2	19.4	41.9	32.3	19.4	19.4	12.9	16.1	3.2
20 歳代	61	90.2	41.0	36.1	65.6	41.0	60.7	44.3	1.6	1.6
30 歳代	89	70.8	34.8	46.1	73.0	48.3	69.7	46.1	9.0	—
40 歳代	96	67.7	22.9	51.0	45.8	32.3	62.5	67.7	7.3	—

Ⅲ 調査結果の概要

伊那市に住んでいる人の結婚・出産・子育てに関する意識・希望の概要

性別・年齢

- ・男性の人が3割半ば、女性の人が6割半ばで、20歳代以下が約3割、30歳代が約3割、40歳代が約3割となっています。

就労状況

- ・職業は会社・団体・公官庁などが4割半ば、パートタイム・アルバイトが約2割となっています。

結婚について

- ・結婚している人が5割半ば、結婚していない人が約4割で、結婚していない人で結婚したいと思う人は約8割となっています。
- ・結婚する利点があると思う人は7割半ばとなっています。その理由は、自分の子どもや家族をもてるが8割半ばと他に比べ高くなっていることから、子どもを望んでいる人が多いことがうかがえます。一方、ないと思う理由では、相手に自分の生活をあわせないといけないが6割、独身の自由さや気軽さを失うが6割、仕事と家事や育児などを両立しないといけないが6割と他に比べ高くなっていることから、自由に時間が使えなくなると考えている人が多いことがうかがえます。

子育てについて

- ・現在いる子どもの人数は2人が約4割、1人が約2割で、理想としている子どもの人数は2人が4割半ば、3人が約4割となっています。仮定出生率は1.55程度となっています。
- ・理想より子どもが少ない理由は、経済的に余裕がないからが約4割と他に比べ高くなっています。
- ・子育てをする中で必要と感じていることは、子育てに対する経済的な支援が約5割、保育サービスの充実が約4割と他に比べ高くなっています。このことから、子どもを育てるための経済的な支援の充実が重要となっています。

居住環境

- ・伊那市に住んで満足している人は7割半ばで、緑や水辺などの自然が多いが約7割、買い物など日常生活の便利さが約5割と高くなっています。一方、子育てしやすいが約2割、教育環境・条件が整っているが約1割と低くなっていることから、子どもを育てにくいと感じている人が多いことがうかがえます。

伊那市に住み続けるために

- ・転出の可能性のある人は約2割で、年齢別にみると16～19歳で約6割と高くなっています。その理由は、学校の都合が約9割となっています。このことから、進学できる大学がないことで、転出の可能性が高いことがうかがえます。
- ・住み続けたいと思っている人は4割半ばとなっています。住み続けるためには、子育て環境がよいことが約6割ということから、子育て環境の充実が重要となっています。